

## 加速アクションプラン実施項目総括

基本施策	施策	戦略方針	実施項目						
			完了	実施中	一部実施中	検討中	廃止		
（１）住民ニーズに沿った政策を推進します（項目１１）	①住民に近づくための施策（項目８）	要望等をリアルタイムに集約し、随時序内共有できる仕組みを構築します	1項目				1		
		ニーズ把握としての情報の収集手段及び提供の手段を確立し、これに伴う分析と改善事務の定着を図ります	5項目	4			1		
		ニーズ把握と分析のために、職員研修により技術力の向上を図ります	1項目	1					
		めざそう値、環境分析情報及び住民満足に関する定点観測を実施し、分析・提供する仕組みを構築します	1項目	1					
	②目的を達成する組織体制の構築（項目３）	政策の決定過程や推進過程の一連の流れを住民に公開して、仕組みに対する信頼を構築します。具体的には、経営会議決定事項に関する説明責任を果たす仕組みの構築とその他の会議については会議を住民に公開する仕組みを構築します。	1項目				1		
		村長方針から各部門長への展開が目標数値等の共有面で不完全であり、これを是正するためのトップマネジメント及びミドルマネジメントの仕組みを構築します。	1項目	1					
		住民のみなさん等に向けた情報発信の内容とタイミングに関する仕組みを構築します。	1項目	1					
	（２）資源を効率的に活用します（項目２０）	①戦略的な経営に向けた資源の確保と適正な資源配分（項目１６）	政策を実現するための「組織」「財政」「情報インフラ」「施設、物品」を集約し、戦略的な配分を実施します。	3項目	2			1	
			収納体制の充実強化、広範な財源捕捉及び村資産の的確な把握と管理に努めるとともに歳出削減に努め行政経営基盤を確保します。	9項目	6	1	2		
			第5次滝沢村総合計画と一体となった行政組織・予算管理編成システムの整備改善を図ります。	3項目	1	2			
村行財政の状況について、より一層の情報提供と理解に努め、双方向でのプロセスを重視した仕組みづくりを進めます。			1項目	1					
②学習する組織の構築と人材開発（項目４）		キャリアプラン（自己職務目標の設定と達成計画の策定）を実現する人事制度を確立します。	1項目	1					
		人事考課制度の確立と人事考課結果を反映する研修計画やメニューづくりをします。	1項目				1		
		職段階（主事補から部長まで）及び昇任時の必修研修プラン、個性や専門分野を伸ばす自由選択の任意研修プランの策定を進めます。	1項目				1		
		多様化する職務形態に柔軟に対応できる仕組みを構築します。	1項目	1					
<b>合 計</b>			<b>31</b>	<b>0</b>	<b>20</b>	<b>3</b>	<b>8</b>	<b>0</b>	

実施項目の位置付け(戦略方針と総合計画前期基本計画の3つの視点)

基本施策	施策	戦略方針	住民協働の視点			経済的自立の視点		プロセス改善の視点		
			住民参画によるまちづくり			健全な財政運営の確保		事業の効率化		
			前期基本計画理念による視点⇒	1 住民参加	2 住民と行政の役割分担	3 透明性の高い行政	4 新たな歳入の検討	5 中長期的財政運営	6 事務事業の見直し	7 公共施設の見直し
		前期基本計画理念による視点の振り分け説明⇒	住民が行政に参画する場の創設等の仕組みに着目した取組み	既存の事業において、行政主体から住民主体へ移行の取組み	各種行政情報の公表の場やルール作りについての取組み	使用料・手数料に関する見直し。新たな歳入の模索	財政計画の公表サイクルに関する取組み	民間委託・事業統合等のコストに着目した取組み	全公共施設の指定管理者制度等の取組み。	電化による住民サービスの向上に関する取組み
(1) 住民ニーズに沿った政策を推進します	① 住民に近づくための施策	要望等をリアルタイムに集約し、随時庁内共有できる仕組みを構築します								1住民要望システム構築事業
		ニーズ把握としての情報の収集手段及び提供の手段を確立し、これに伴う分析と改善事務の定着を図ります	2住民対話促進事業	3団体自立支援事業	4パブリックコメント推進事業			5市場化テスト検討事業 6新価値創造事業		
		ニーズ把握と分析のために、職員研修により技術力の向上を図ります	7地域まちづくり交流事業							
		めざそう値、環境分析情報及び住民満足に関する定点観測を実施し、分析・提供する仕組みを構築します	8住民満足度調査事業							
	② 目的を達成する組織体制の構築	政策の決定過程や推進過程の一連の流れを住民に公開して、仕組みに対する信頼を構築します。具体的には、経営会議決定事項に関する説明責任を果たす仕組みの構築とその他の会議については会議を住民に公開する仕組みを構築します。			9滝沢村会議情報提供事業					
	村長方針から各部門長への展開が目標数値等の共有面で不完全であり、これを是正するためのトップマネジメント及びミドルマネジメントの仕組みを構築します。			10政策評価展開事業						
	住民のみなさん等に向けた情報発信の内容とタイミングに関する仕組みを構築します。			11情報発信拡大事業						
(2) 資源を効率的に活用します	① 戦略的経費配分の経費に合わせた資源の確保と適正な	政策を実現するための「組織」「財政」「情報インフラ」「施設、物品」を集約し、戦略的な配分を実施します。						12補助金適正化事業 13予算工程見直し事業 14入札制度検討事業		
		取納体制の充実強化、広範な財源確保及び村資産の的確な把握と管理に努めるとともに歳出削減に努め行政経営基盤を確保します。	20各種団体自主運営推進事業		15収納率向上事業 16独自歳入検討事業 17使用料手数料見直し事業 18公有財産有効活用事業		21事務事業再編・整理・統合事業 22広域事務検討事業 23計画的投資的経費の推進	19公共施設見直し事業		
		第5次滝沢村総合計画と一体となった行政組織・予算管理編成システムの整備改善を図ります。					27村行財政計画広報事業	25組織・機構改革 26職員の定員管理計画・給与適正化計画	24基幹行政システム構築事業	
	村行財政の状況について、より一層の情報提供と理解に努め、双方向でのプロセスを重視した仕組みづくりを進めます。									
	② 学習する組織の構築と人材開発	キャリアプラン（自己職務目標の設定と達成計画の策定）を実現する人事制度を確立します。						28キャリアプラン展開事業		
	人事考課制度の確立と人事考課結果を反映する研修計画やメニューづくりをします。						29人事評価制度構築事業			
	職段階（主事補から部長まで）及び昇任時の必修研修プラン、個性や専門分野を伸ばす自由選択の任意研修プランの策定を進めます。						30職員研修推進事業			
	多様化する職務形態に柔軟に対応できる仕組みを構築します。						31プロジェクトチーム有効活用事業			